

高等部 2年生 国語 年間計画

【1段階】

指導内容		単元名 (仮)
知識及び技能	ア 言葉の特徴や使い方	
	(ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。 教科別の指導 作業学習	・A オ小4上
	(イ) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すこと。教科別の指導 作業学習	・A エ小3・4下 ・A オ小4上
	(ウ) 漢字と仮名を用いた表記や送り仮名の付け方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点の使い方を意識して打つこと。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	・B オ小3・4下 ・B イ小4上
	(エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解すること。教科別の指導	・A エ小4下・B イ小3上 ・小4上 P142 ・C オ小3・4下
	(オ) 接続する語句の役割、段落の役割について理解すること。 教科別の指導	・C イ小3・小4上
	(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使うこと。 教科別の指導 作業学習	
	(キ) 文章の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。 教科別の指導	
	イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方	
	(ア) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。教科別の指導 作業学習	・C イ小3・小4上 ・C オ小3下 P88
(イ) 比較や分類の仕方、辞書や事典の使い方などを理解し使うこと。 教科別の指導 生活単元学習	・A エ小3下 ・A オ小3上 P116 ・B イ小3上 ・C オ小4上	
ウ 我が国の言語文化		
(ア) 生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。 教科別の指導		
(イ) 書くことに関する次の事項を取り扱うこと。 ⑦ 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	書写※小3・4対応	
(ウ) 幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。 教科別の指導 生活単元学習		
思考力・判断力・表現力等	A 聞くこと・話すこと	
	イ 目的に応じて、話題を決め、集めた材料を比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。	小4上:P114~学校についてしようかいすることを考えよう※A オ 小4下:P24~聞いてほしいな、心に残っている出来事※A エ
	エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。	小3下:P102~外国のことをしようかいしよう 小4下:P24~聞いてほしいな、心に残っている出来事※A イ
	オ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。	小4上:P10~もしも、どうしたい 小4上:P114~学校についてしようかいすることを考えよう※A イ
	B 書くこと	
	イ 書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつつたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。	小3上:P148~想ぞうを広げて物語を書こう 小4上:P52~みんなで新聞を作ろう 小4上:P142~山場のある物語を書こう
	オ 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。	小3下:P128~「わたしのベストブック」を作ろう 小4下:P131~「言葉のタイムカプセル」を残そう
	C 読むこと	
	イ 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。	小3上:P38~文章を読んで感ぞうをつたえ合おう 小3上:P90~書き手のくふうを考えよう 小4上:P36~説明のまとまりを見つけよう
	オ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。	小3下:P88~世界の家のつくりについて考えよう 小4上:P84~表し方のちがいを考えよう 小4下:P30~読んで考えたことを伝え合おう

【2段階】

知	ア 言葉の特徴や使い方
---	-------------

識 及 び 技 能	(ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	・B イ小6
	(イ) 話し言葉と書き言葉の違いがあることに気付くこと。 教科別の指導 作業学習	
	(ウ) 文や文章の中で漢字と仮名を使い分けて書くこと。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	
	(エ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。教科別の指導	・B イ小5
	(オ) 文と文との接続の関係、話や文章の構成や種類について理解すること。 教科別の指導	・C イ小5 ・B イ小5・小6
	(カ) 日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	
	(キ) 文章を音読したり、朗読したりすること。教科別の指導	小5:P16~人物の思いを音読で伝えよう ※C ア小5
イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方		
(ア) 原因と結果など、情報と情報との関係について理解すること。 教科別の指導		
(イ) 情報と情報との関係付けの仕方を理解し使うこと。 教科別の指導 作業学習	・A ア小5・小6 ・A ウ小5 ・C ア小6	
ウ 我が国の言語文化		
(ア) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。教科別の指導	小5:P136~古文に親しむ	
(イ) 生活の中で使われる慣用語、故事成語などの意味を知り、使うこと。 教科別の指導		
(ウ) 書くことに関する次の事項を取り扱うこと。 ⑦ 用紙全体との関係に注意して、文字の大きさや配列などを決めて書くこと。 ⑧ 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書くこと。 教科別の指導 生活単元学習 作業学習	書写・毛筆※小5・6対応	
(エ) 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げること役立つことに気付くこと。教科別の指導 生活単元学習		
思 考 力 ・ 判 断 力 ・ 表 現 力 等	A 聞くこと・話すこと	
	ア 社会の中で関わる人の話などについて、話し手の目的や自分が聞きたいことを中心を捉え、その内容を捉えること。	小5:P46~知りたいことを聞き出そう 小6:P48~友達の意見を聞いて考えよう
	ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。	小5:P226~資料を見て考えたことを話そう
	B 書くこと	
	ア 目的や意図に応じて、書くことを決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。	小5:P232~日本語と外国語
	イ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成を考えること。	小5:P186~反対の立場を考えて意見文を書こう 小6:P226~言葉の学習をふり返る
	C 読むこと	
ア 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。	小5:P16~人物の思いを音読で伝えよう 小6:P58~人物どうしの関係を考えよう	
イ 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。	小5:P32~筆者の伝えたいことをまとめよう	

国語に関しては、知識・技能で、その取り扱いを示しているが、それに対応する思考力・判断力・表現力等を選択して、資質・能力がバランス良く育むことができるようにする。